

明和町の古墳時代



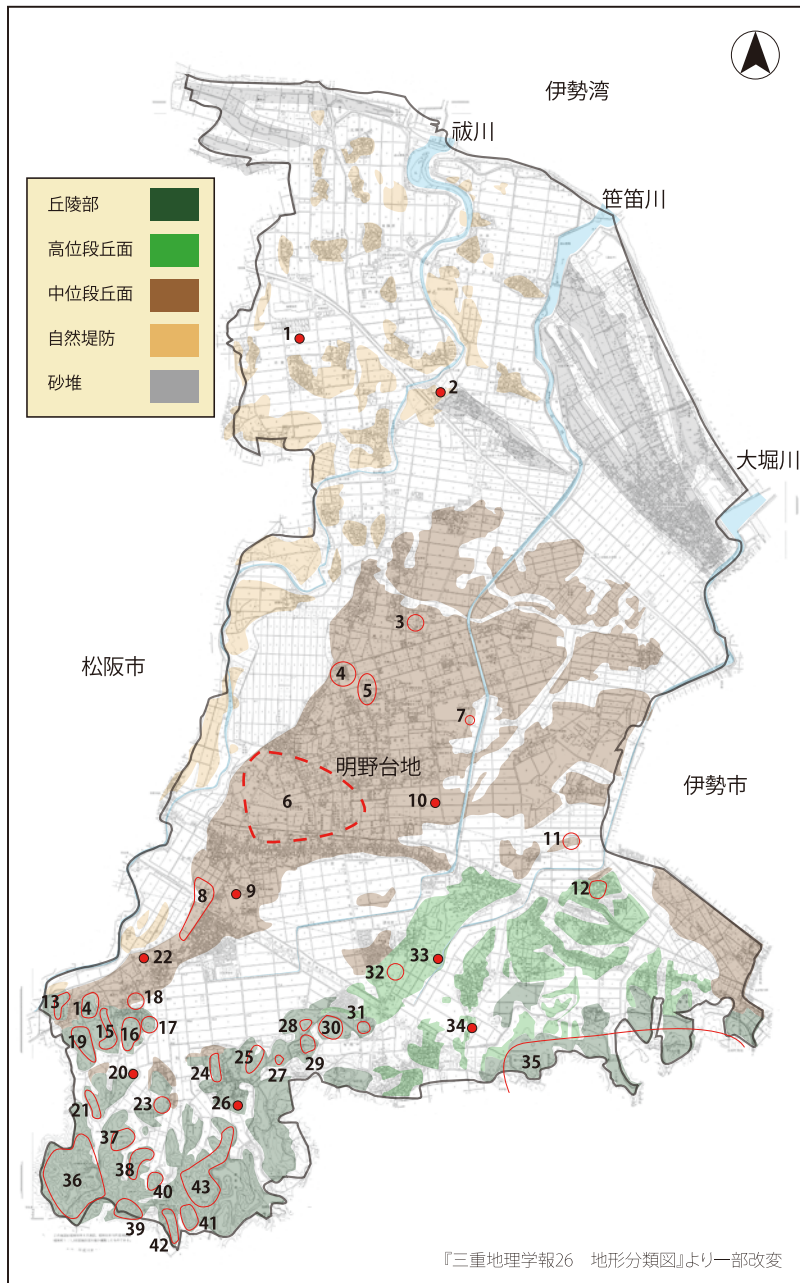
明和町では現在 580 基以上の古墳が確認されています。中には、後世の開墾や開発によって既に壊されてしまったものも含まれています。町内の古墳の立地は、町南部の「玉城丘陵」、祓川右岸の明野台地西端沿い、明野台地中央部の微高地、「大仏山丘陵」などに分けることができます。その他、行部地区の砂堆上にある西浦遺跡からも埴輪片が発見され、古墳が存在していた可能性があります。

町内で古墳が造り始められるのは上村地区の高塚 1 号墳からで、5 世紀中頃です。墳形は帆立貝式で、全長 75m、後円部径 55m、前方部長 20mを測り、当該期では櫛田川流域以南で最大規模で、明和町を含む周辺地域を治めた首長墳と考えられます。後円部に造り出しを伴う点が特徴で、続く 5 世紀後半に造られた大塚 1 号墳、神前山 1 号墳とも共通しています。なお、神前山 1 号墳からは画文帯神獸鏡が出土したとされています。

6 世紀代の古墳の動向は発掘調査が少なく不明な点が多いですが、前方後円墳である斎宮池 12 号墳やユブミ 2 号墳が中心的な古墳であると推定されます。

7 世紀には、祓川右岸の台地西端や台地中央部に坂本古墳群や明星古墳群が造営されます。なかでも、7 世紀前半の坂本 1 号墳は全長 38mの前方後方墳で、主体部から金銅装頭椎大刀が出土するなど、出土品や墳形、斎宮跡との関係など多くの点で注目される古墳です。

34000 年前	旧石器	後期
13000 年前		草創期
7000 年前	縄文時代	早期
		前期
		中期
		後期
		晩期
3000 年前	弥生時代	前期
2300 年前		中期
1700 年前		後期
1600 年前	古墳時代	前期
1500 年前		中期
1400 年前		後期
1300 年前	古代	飛鳥時代
1200 年前		奈良時代
1000 年前		平安時代
800 年前	中世	鎌倉時代
600 年前		南北朝時代
500 年前		室町時代
400 年前		戦国時代
400 年前		安土桃山時代
400 年前	近世	江戸時代



No.	名称	基数	大字
1	北浦古墳	1	志貴
2	西浦遺跡	不明	行部
3	寺山古墳群	6	馬之上
4	坂本古墳群	123	坂本
5	東垣外古墳群	30	坂本
6	塚山古墳群	68	竹川 斎宮
7	野塚古墳群	2	佐田
8	辰ノ口古墳群	41	金剛坂
9	金剛坂古墳	1	金剛坂
10	柿ノ森古墳	1	斎宮
11	菅祢崎古墳群	3	上野
12	明星古墳群	12	明星
13	城山古墳群	14	岩内
14	神前山古墳群	23	上村
15	黒坂古墳群	4	上村
16	天王山古墳群	32	上村
17	カゴ山古墳群	5	上村
18	かまくら古墳群	3	上村
19	大塚古墳群	22	岩内
20	丸山古墳	1	池村
21	六ツ葉広古墳群	4	岩内 上村
22	麻生里中古墳	1	麻生 上村
23	愛場古墳群	2	池村
24	世古古墳群	9	池村
25	戸峯古墳群	10	池村
26	大道古墳	1	池村
27	大林古墳群	2	池村
28	長五郎林古墳群	2	有爾中
29	合戦田古墳群	8	有爾中
30	垣場古墳群	28	有爾中
31	発シ古墳群	6	有爾中
32	順禮野古墳群	4	養村
33	西ノ野古墳	1	明星
34	養村大塚古墳	1	養村
35	大仏山古墳群	2	養村
36	上村池古墳群	63	上村 岩内 池村
37	高塚古墳群	6	上村 池村
38	小金古墳群	10	池村
39	ユブミ古墳群	4	池村
40	池村古墳群	3	池村
41	等峯A古墳群	5	池村
42	等峯B古墳群	3	池村
43	斎宮池古墳群	20	池村
計		587	

～明和町内の古墳の動向～

※実測図：S=1/1500

